



株式会社ナオックス 様

スプリング（ばね）及び機械部品の設計・販売。製品の目的に応じ、材質や加工方法など総合的に提案。時代が求めるものを創り出すことをモットーとしています。

導入事例 ターコイズ販売管理 V5 クラウド

Excel頼りの属人化業務を1システムに統一、標準化に成功した事例とは？

システムが自社業務に合わず、Excel運用でカバーしていた販売管理業務。新たなシステムを自社業務に合わせカスタマイズ導入し、入力作業削減・タイムリーな経営判断が可能となった事例をご紹介します。

取材協力
専務取締役 北嶋 智也 様
(以下、敬称略)

導入事例
完全版を見る



課題

- ・2重3重に生じる入力作業の撤廃
- ・Excel運用からの脱却、属人化解消
- ・経営判断に必要な情報の見える化

効果

- ・入力作業が1/3、データも正確に
- ・共通システムで誰でも対応可能に
- ・情報一元化で状況を即時把握可能に

うと考えました。そして約10年前にEDI連携ができる新たな販売管理システムを導入。そちらへ集約する予定でしたが、Excel運用を見直す手間を惜しんだため、結果、2つのシステムを使い続けることに。Excel運用によって生じる「2重3重の入力作業」「業務属人化」の解消が課題でした。

※EDI: Electronic Data Interchange (電子データ交換)の略称で、企業や行政機関などがコンピュータをネットワークで繋ぎ、伝票や文書を電子データで自動的に交換すること

一採用の決め手を教えてください

カスタマイズが可能なクラウド型システムだったことです。2つのシステムを集約し、Excel頼りの業務を見直すためには



「カスタマイズ可」は必須条件。また、手狭になってきた社屋からサーバを無くしたくて「クラウド型」も条件に。そんな時、とある展示会のHCSさんブースで紹介していたシステムが、当社のニーズ通りだったので、結構刺さりましたね。

一工夫した点を教えてください

抜本的に業務フローから見直しました。その際、現場の担当者には要件定義の場へ

どんどん参加してもらいました。

一効果はいかがですか？

顧客別に数十ファイルのExcelに分けて各担当が管理していた販売管理データを一元化。いつ・だれでも対応できるようになりました。また、Excel間の転記は不要になりました。以前と比べ入力作業は1/3程度に。

出荷検品・棚卸でハンディターミナルを導入。以前は特定大口顧客分のみ対象にピッキングの実績を記録するだけでしたが、全取引を対象を拡大、在庫管理と連動しています。受注入力から始めるようにもしたので、タイムリーに状況把握できるようになりました。

一今後、取り組みたいことを教えてください

ファイルサーバをクラウド化し、社屋からサーバをなくしたいですね。先日の地震では、幸いサーバに被害はありませんでしたが、クラウドシフトの重要性を痛感しました。今、HCSさんに相談中です。

NAOX 株式会社 ナオックス



〒920-0841
石川県金沢市浅野本町 2-2-18
TEL.076-252-3241
FAX.076-251-5732
<https://www.naox.co.jp/>

EVENT 情報

小売・卸売業
さま向け

リテールテック JAPANに初出展!

(会場：東京ビッグサイト)

リテールテック JAPAN とは、流通業界向けの情報システム総合展示会です。出展社数は220社、来場者数は7万人超え。全国から注目される一大イベントです。HCSブースでは、次のお悩みを解決する方法をご紹介します!

01. 受発注業務の負担を軽減したい!
02. 商品マスタの整備や売上分析業務を楽にしたい!

2024
3.12 → **3.15**
TUE. FRI.

ご来場を
お待ちしております

小間番号：RT1104

【GS1 Japan(流通システム開発センター)ブース内に出演】

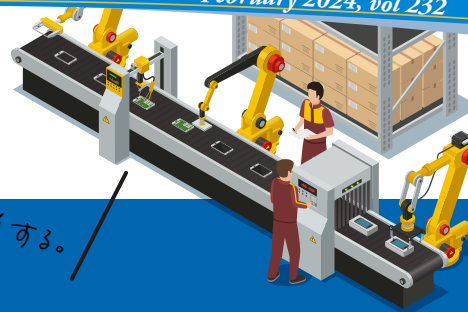
入場料：公式ウェブサイトからの事前登録で入場料無料

製造業
さま向け

製造業 さまの
人手不足を解消する。

お悩み解決!

ソリューション紹介セミナー



協賛 北陸銀行

生産年齢人口は年々減少。もっとも顕著な業種では、**8割に迫る中小企業が人手不足を実感**しています。そのような時代を乗り切るには、「生産管理業務」の効率化がカギです。「生産管理システム」の活用で、**業務プロセス変革～人手不足解消**を実現しませんか?

以下のキーワードに興味がある方、必見!

生産管理 在庫管理 工程進捗管理
RFID 原価管理 ガントチャート
自動スケジューラー

2024
3.13 → **3.14**
WED. THU.
AM 金沢会場
PM 福井会場
PM 富山会場

セミナー内容の詳細を見る



※1: 2022年、日本商工会議所調べ ※2: "image: Freepik.com" イラストの一部は Freepik.com のリソースを使用してデザインされています。

HCSのよこがお

システム本部
流通システム部 部長

たけこし ゆういち
竹腰 裕一さん

お客さまに対しても引き続き、質の高いトータル提案ができるよう、他部署とも連携し尽力していきます。



▲ 相棒の消防車とともに撮影。

Q. 業務内容を教えてください。

流通業全般のプロジェクトを統括管理しています。流通業のお客さまが抱えるお悩みを解決してきて、約30年。培ったノウハウを活かし、EDI基盤など、サービスのブラッシュアップもしています。また、流通業向けのサービスを応用し、製造業や医療など、他業種のお悩みも解決していきたいと考えています。既存の

Q. 休日の過ごし方を教えてください。

自治会の消防団を15年ほどしています。若い頃は、全国消防操法大会に向け、早朝から放水などの練習をしていました。最近は、防災や減災活動のリーダーとして活躍する「防災士」に興味を持ち、昨年11月に防災士資格を取得。防災士講習では、心肺蘇生の仕方や、避難所開設のポイント、段ボールベットの作り方などを学びました。少しでも地域の役に立てればと思っています。

編集後記

この度の令和6年能登半島地震により被災された皆さまに対しまして、心からお見舞い申し上げます。被災地での救援活動や復興支援に役立てていただきたいの思いから、北陸コンピュータ・サービスグループとして先月、石川県・富山県へ総額1,000万円の義援金を寄付いたしました。一日も早い復旧・復興が進みますよう心よりお祈り申し上げます。

今回ご紹介事例においても、BCP(事業継続計画)の面でも取り組んでおいて良かった、とのお声をいただきました。貴社の対策状況でご心配な点がありましたら、ぜひお気軽にご相談ください。(やまだ)

※3: 北陸コンピュータ・サービスグループ各社(北陸コンピュータ・サービス株式会社、株式会社HCSプラス)

本ニュースレターに記載の情報はすべて編集時点のものです。情報の内容やURLなどが変更されている場合があります。予めご了承ください。また、本文中の商品名・会社名は各社の商標または登録商標です。

皆さまのご意見をお聞かせください

より役立つ情報掲載のため、皆さまの「気になる」「知りたい」コト、掲載記事のご感想などをぜひお聞かせください。
『HCS Newsletter ご意見箱』への投稿はこちら→



全カパートナー



北陸コンピュータ・サービス株式会社

Newsletter 編集室

TEL: (076)495-9824 HP: https://www.hcs.co.jp/